

安定ヨウ素剤配布に当たっての説明・配布会を開催します

茨城県と東海村では、国(原子力規制委員会)の「原子力災害対策指針」等に基づき、安定ヨウ素剤の配布を受けていない方を対象に、説明と配布を行います。**平成29年9月1日以降に出生・転入された方は、2月上旬までに郵送される「平成29年度安定ヨウ素剤配布会ご案内」の資料一式(整理券・説明資料・チェックシート等)をお持ちください。**※平成29年10月に「平成29年度安定ヨウ素剤配布会ご案内」が郵送された方は、**同封資料一式をお持ちください。**

期日等▼

期日	時間	場所
2月18日(日)	午前9時～午後5時	日立市久慈交流センター(日立市みなと町3-10)
2月21日(水)	午後2時30分～6時30分	日立市久慈川日立南交流センター(日立市大和田町2208)
2月25日(日)	午前9時～午後5時	総合福祉センター「絆」
2月27日(火)	午後2時30分～6時30分	

- 1時間/回(受付…15分、説明・質疑応答・配布…45分)で行います(正午～午後1時を除く)。
- 初回(午前9時または午後2時30分開始)の説明・配布会は混み合うことが予想されます。

地区ごとの日時指定はありません。すでに説明を受けた方は、「整理券」(郵送資料に同封)裏面の「説明内容

「安定ヨウ素剤」は、「放射性ヨウ素」による甲状腺内部被ばくを抑える効果のある医療用医薬品です。原子力災害が発生した際、迅速に服用できるよう、医師等が服用の適否を判断した上で事前に配布するものです。

再確認欄」へのチェックにより、説明を省略することができます。

その他▼▽郵送資料を紛失された場合は、整理券等を再発行しますので、配布会当日に受付へお伝えください。▽世帯代表者1人(18歳以上)が家族分を受け取る場合は、世帯全員分の整理券とチェックシートを忘れずにお持ちください。▽昨年度から3歳未満児が服用できるゼリー状安定ヨウ素剤の製造が開始されたため、**3歳未満のお子さんを対象にゼリー状安定ヨウ素剤を配布します。**

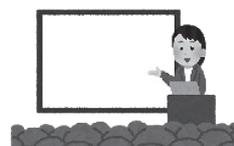


問い合わせ▼▽安定ヨウ素剤の事前配布全般に関すること…茨城県薬務課(☎301-3384)▽説明・配布会の日程や会場に関すること…防災原子力安全課消防防災・原子力安全担当(☎282-1711 内線1518)

TOKAI原子力サイエンスフォーラム ～科学と社会の関わりから“まちづくり”を考える～

村が行っている社会科学分野の若手研究者への支援事業に関して、平成29年度の成果を発表してもらうとともに、科学と社会の関わりから東海村の“まちづくり”について考えます。

- 日時 2月18日(日) 午後1時30分～3時30分
- 場所 東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」
- 入場料 無料
- プログラム



13:30	開会(13:00 受け付け開始)
13:35～	「支援事業の意義と選考結果について」 講師…谷口武俊さん(東京大学政策ビジョン研究センター教授、支援研究選考委員長)
13:45～	報告①「地域社会における脱原発のソフトランディングはどのようにすれば可能か」 報告者…湯浅陽一さん(関東学院大学教授)
14:10～	報告②「原子力防災に市民は主体的に関与できるのか?～防災学から原子力防災を考える～」 報告者…城下英行さん(関西大学准教授)
14:45～	パネルディスカッション「これからのまちづくりにはリスク管理の発想を」 パネリスト…谷口武俊さん、湯浅陽一さん、城下英行さん
15:30	閉会

- 問い合わせ まちづくり推進課原子力サイエンス・国際化担当(☎282-1711 内線1342) ※事前申し込みは不要です。